

HAYAMI Shiro

おおらかな大地
速水史朗展



1997. 11月14日(金) - 12月14日(日)

開館時間 / 午前9時 - 午後5時 (入室は午後4時30分まで) 初日は午前10時開展
金曜日は午後7時まで開館 (入室は6時30分まで) 月曜日休館 (但し、11月24日(月)開館 11月25日(火)休館)
入 場 料 / 一般700円 (560円) 高大生400円 (320円) 小中生200円 (160円) 前売り・団体20名様以上は2割引
●高松市に住所を有する長寿手帳・身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は無料
●第2・第4土曜日は小・中・高生無料

高松市美術館 Takamatsu City Museum of Art
高松市紺屋町10-4 TEL.087-823-1711

主催/高松市美術館 読売新聞大阪本社 美術館連絡協議会 西日本放送 協賛/花王株式会社



海の形(1974) 畠山崇 撮影



鬼(1973) 畠山崇 撮影

しばり(1984) いわき市立美術館蔵 安斎重男 撮影

速水史朗は1927年に香川県仲多度郡多度津町に生まれた彫刻家で、その作品は日本瓦の制作技法による独自の陶彫と石彫に大きく分けられます。大地の中にある生命の根源から発するような基本的な形を簡明にしかも強靱な構成の中に表現し、特に瓦による陶彫は他に類を見ない独自のもので、柔らかな曲面による有機的な形体を特徴としています。また石彫では、剛健でしかも人間的で暖かいモニュメンタルな作品が多く、東京都府や国立科学博物館など公共的なスペースに全国では140ヵ所を越えるモニュメントが設置されています。

また1973年第1回彫刻の森美術館大賞展優秀賞をはじめとして、76年第5回神戸須磨離宮公園現代彫刻展で東京都美術館賞、81年びわこ現代彫刻展、第2回ヘンリー・ムア大賞展で優秀賞、85年第11回現代日本彫刻展で京都国立近代美術館賞など野外彫刻展を中心に数々の受賞歴があり、海外でもアメリカのワシントンにあるハーシュホーン美術館・彫刻庭園、ニューヨークのエヴァーソン美術館などに作品が収蔵され、国際的な評価を得ています。そして1996年には長年をかけて公共の施設空間を中心に作品を設置したことが認められ、紫綬褒賞を受賞しました。

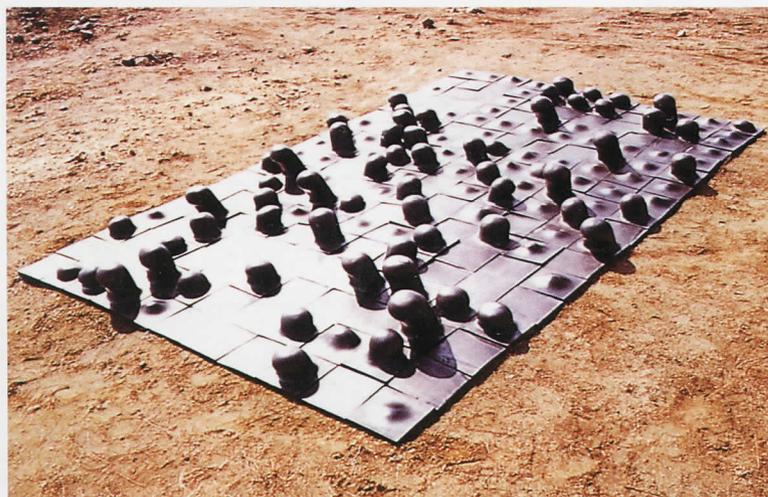
本展は速水史朗の初めての本格的な展覧会で、大らかな大地から生まれる単純でプリミティブな形体の中に、土俗的な生命のエネルギーを感じさせる速水史朗の瓦、石彫など90点余りの作品で構成するものです。



しばられたピラミッド(1977) 畠山崇 撮影



オバケ(1967)



KAWARA 76(1976) 岐阜県美術館蔵 石井直矢 撮影

●記念講演会のお知らせ

「現代のみちるべ」

講師/乾 由明(美術評論家)

とき/11月16日(日)午後1時30分から(約1時間30分の予定)

ところ/美術館1階講堂 先着200名様・入場無料

●ギャラリートーク

当館学芸員が展示作品の解説をいたします。

11月23日(日)午後2時より2階展示室にて

●次回展覧会のお知らせ

香川県美術家協会創立30周年記念展

98年1月31日(土)～2月15日(日)

●ミュージアム・コンサートのお知らせ

シューベルト・アンサンブル・ウィーン

11月29日(土)